

仮定法の10分小テスト(発展・20点)

Class _____ No. _____ Name _____ 得点 _____ / 20

 このテストのゴール: 「ありえる・ありえない」で形を選び、自分の願いを1文書ける
記入式。正しい形を自分で作って書きます。まちがえた問題は、テストのあとが本番——裏面のふり返しまでで1セットです。

1 ()に正しい形を書こう。※そのままでいい語もある！(各3点・計12点)

(1) 翼への妄想	If I()wings, I would fly to school.(have)
(2) 語学への願望	I wish I()speak French.(can)
(3) 明日の天気(注意！)	If it()sunny tomorrow, let’s play tennis.(be)
(4) 友だちへの助言	If I were you, I()ask the teacher.(1語)

2 対話を完成 図書室の「もしも」アンケートに答え中。()に1語ずつ。(各2点・計6点)

Q: If you(①)use magic, what would you do?(can)
A: I(②)fly around the world!
Q: Nice! I wish I(③)a time machine.(have)

3 自分の番 I wish の文+ If I were[had] ～, I would ... の文を1つずつ(2点)

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) had (2) could (3) is(明日の晴れはありえる→現在形) (4) would

(3)は実現しうる話→現在形のまま(中2のif)。ありえない妄想だけ過去形にずらす。

2 対話を完成

① could ② would ③ had

could・would・had——仮定法セットの4語(had/were/could/would)で乗り切れる。

3 自分の番(例)

I wish I were taller. / If I had one more hour every day, I would sleep more.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点=1:各3点／2:各2点／3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。